

まもる

消防団広報誌 令和3年2月

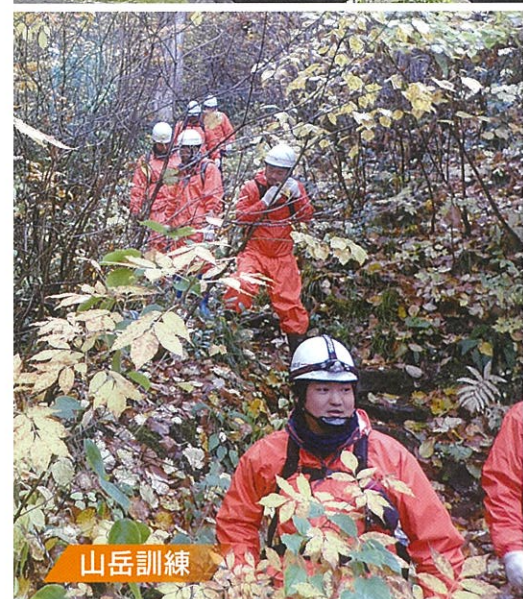
上山市消防団活性化推進委員会 発行

Kaminoyama
Volunteer fire department

No. 12



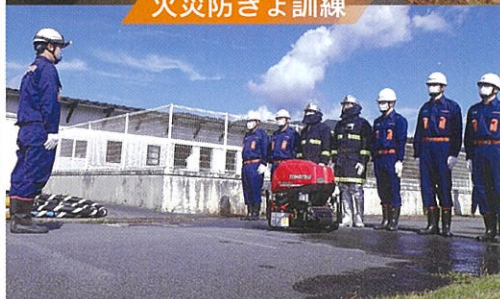
秋季消防演習



山岳訓練



火災防ぎょ訓練



水防工法訓練

春の演習にて

消火器の使い方を、
みんなで学んだよ♪



司会進行、
緊張する～！

女性消防団 活動中!!

入団のきっかけ

先に入団していた夫から
女性も活動できると聞き、
今は夫婦で消防団員です。

H29年11月入団

楽器を演奏したくて入団。
仲間が増えるにつれ、やり
たい事も増えてきました。

H5年4月入団

退職を機に少しでも皆様
のお役に立ちたいと思い入
団を決意しました。

R2年11月入団

部活動でトランペットの経
験があり、消防士の父から勧
められたのがきっかけです。

H25年4月入団

意欲溢れる仲間と活動し
たくて入団。いつも充実し
ています。

H24年11月入団

イベントでお手伝いして
いる女性団員を見て、「私も
やってみたい!」と憧れの
気持ちで入団。

H29年4月入団

活動を通しての感想

地域の方々との触れ合い
に、楽しさを感じながら活
動させてもらっています。

H30年4月入団

貸切ナイトスキーは、
そりすべり大会もあり家族
皆で楽しめます。

H28年4月入団

活動への意欲が溢れ、次々と
アイデアが...。仲間と毎回会
うのが楽しみです。

H24年6月入団

広報活動も
頑張っています♪

消防団フェスティバル

カラフルわたあめ、
大人気★

起震車体験!
こんなに
揺れるんだね!

救命講習のお手伝い

※写真は全て令和元年度以前のものです。

明るい未来へ〜今できること〜

令和二年度は何と言っても「コロナ」に翻弄された年でした。春季消防演習や出初式を始めとする恒例行事の他に、救命講習の補助などの活動をする機会も奪われ、私達女性団員は何の役にも立てず、心が沈んでいました。追い打ちをかけるように、七月の豪雨で職場が床上浸水に見舞われた団員も…。しかし沈んでばかりはいられない！「未来を担う子ども達に自らの命や財産を守る方法を教えたい」、「防災や救命に関わる技術を向上させるにはどうすればいい？」、「集まれなくてもできる事はあるんじゃない？」と意気投合し、思いをなんとか形にしようとLINEなどを利用して意見を交換し合いました。その結果として、年度後半からは、各自の得意分野を生かして子供向けの防災教材や団員募集のチラシ作成などを分担し、少しずつ動き始めています。見えない敵に対して怯えてばかりもいられません。歴史に残るであろうウィズコロナの日常を逆手にとり、女性団員は前に進みつつあります。年齢も職業も様々な私達とぜひ一緒に活動しましょう！



消火器は **ピン! ポン! パーン!**



①ピン

消火器の上の安全ピンを抜きます。

②ポン (ホース)

ホース先端をしっかりとってポンと外し、燃えている物に向けます。



薬剤は15秒くらい出るので、炎ではなく、**燃えている物全体**にしっかりかけます。



③パーン (レバー)

レバーを強く握り、中身を**パン!**と出します。

消火器が設置してある場所を知っておくことも大切なポイント。家や職場のどこに消火器があるか、まずは確認しましょう！また、本体のサビや凹みには要注意。状態がひどいものは危険ですので、触れずにホームセンターや消防設備を取り扱う業者へ連絡を！



「消防団ラッパ隊」です。

私たちラッパ隊は消防団本部に所属しています。

隊員は男性8名、女性1名、兼務1名の計10名です。週1回の練習を行い、消防出初式、春季消防演習などの式典で演奏し、団員の士気を高める役割を担っています。

その他災害が発生した時には本部員として出動し、情報収集等を行い現場活動する団員を支援しています。



スネアドラム



トランペット

こんな楽器を
使ってるよ！



本番でいい音色を
出せるように
頑張ろう



令和元年度春季消防演習

いざ本番！！



お知らせ

ラッパ隊では
隊員を募集
しております。

練習は毎週木曜日に消防本部のコミュニティーセンターで行っています。
見学可能ですのでお気軽にご連絡ください。問い合わせは消防本部庶務
係をお願いします。

《TEL 023-672-1190 内線 231》



火災防ぎょ訓練

延焼拡大を防止するため迅速な消火活動を行いました。



水防工法訓練

台風等による水害に備え、土のう作成訓練を行いました。

令和2年度 秋季消防演習



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各分団で規模を縮小し実施されました。
感染防止に留意しながら、各分団地内で起こりうる災害を想定し、豪雨災害や山岳事故等の訓練に臨みました。

年々災害が多様化している中、消防団は各地域の
安全安心を守るため、日々災害対応強化に努めていきます！



山岳訓練

山岳事故等に備え、山岳地域把握、危険箇所把握を行いました。



通信訓練

消防団指揮本部との連携を円滑にするため被害状況の把握、情報収集を行いました。



(有)モンレーふくやさん

上山市民の安心安全のため
これからもどうぞよろしくお願い
致します。



寿司 万龍さん

消防団活動お疲れ様です。
これからも怪我や事故が無い
ように頑張ってください。



NORMAさん

自然災害が多くなっていますが、
団員の安全を第一に地域
のために頑張ってください。

団員紹介



第7分団

木村 敦哉さん (上生居)

消防団に入団して6年になりました。これからも
先輩方から学んだことを活かし、上山市民の皆
様が安心して暮らせるよう防火防災に努めます。

今後も地域の人たちを守るため積極的に訓練
等に参加し災害に備えていきます。



第8分団

山田 裕太さん (甲石)

仕事をしながらの消防団活動は大変ですが、
生まれ育った地元の安全を守るように頑張っ
ていきたいと思っています。また先輩方に指導して
いただき、様々なことを学びながら成長してい
きたいと思っています。

消防団員大募集!!

自分たちの街を自分たちで守ってみませんか？
地域の安心安全のために一緒に活動できる団員を
募集しています。

性別は問いません、あなたの入団をお待ちしてい
ます。

お問い合わせはお気軽に、上山市消防本部 庶務係まで

TEL 023-672-1190 内線231



編集後記

広報誌「まもる」の発刊にあたり、取材に
ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

昨年はコロナウイルスに振り回された一年
でしたが、今年は市民の
皆様が穏やかに過ごせる
年になりますよう願います。

「火の用心」 カン、カン

